

“労金運動”と“SDGs”

ろうきんは、組合員やはたらく人の「可処分所得向上」や「お金に関する知識の向上」をめざし、会員と一緒にセミナーや学習会の開催などに取り組んでいます。また、ろうきんでお預かりしたお金は、組合員のニーズに応じた融資やESG投資などに活かされています。労働組合や生協をはじめとする会員・組合員の皆さまとその家族の暮らしを守るために行う“労金運動”の推進が“実は”SDGsの達成につながっているのです。



組合員のための労金運動の推進が
“実は”SDGsの達成につながっています！

ろうきんSDGs行動指針 (概要)

- 1 勤労者の生涯にわたる生活向上サポート
- 2 労金運動やESG投資の実践を通じた「意思のあるお金」による社会的好循環の創出
- 3 非営利・協同セクターとの連携強化による社会課題の解決
- 4 SDGsの達成に向けた「共感の輪」の拡大

ろうきんがめざす「人々が支え合う共生社会」

はたらく人を取り巻く社会課題に「共助」「共感」「循環」の3つのアプローチで取り組みを展開し、「人々が支え合う共生社会」の実現をめざします。



3つのアプローチ ろうきんが特定した社会課題 (SDGs“5つのP”に対応する社会課題)

社会課題	3つのアプローチ	ろうきんが特定した社会課題 (SDGs“5つのP”に対応する社会課題)
<ul style="list-style-type: none"> 気候変動 少子高齢化 格差問題 人権問題 <p>●気候変動による災害の頻発 ●老後に対する不安 ●進展するデジタル化への対応 ●育児・介護と仕事の両立 ●パート・有期雇用等の不安定な雇用で働く人の増加 etc...</p>	共助 「共助」の活動として、「公助」を補完し、「自助」だけでは乗り越えられない課題の解決を図る	金融包摂 はたらく仲間が抱える様々な悩みや不安に寄り添い、ろうきんらしい金融包摂の取り組み
		金融経済教育 マネートラブルや多重債務に陥らないための金融リテラシー向上の啓発
	共感 「共感」の輪を広げ、最大化していく	女性・子育て応援 はたらく女性や家族を応援し、未来を創造するための金融商品・サービスの提供
		被災者支援 予期せぬ自然災害への備えや被災者の生活再建に向けた包括的な支援
	循環 「意思のあるお金」が社会に循環し、よりよい社会づくりに向かう仕組みをつくる	はたらく人の生活支援 良質な金融商品・サービスの提供を通じたはたらく人の生活支援
		ディーセント・ワークの実践 ろうきんの役職員がやりがいと責任をもってSDGsに取り組むための職場環境整備
	共生 「共感」の輪を広げ、最大化していく	地球環境の保全 地域に根ざした継続的な環境保全活動や未来に向けた環境教育活動
		犯罪防止 ろうきんを安心・安全に利用できるための環境整備や金融犯罪防止活動
		利用者とともに歩む ろうきんの利用が社会課題の解決につながる「利用者とともに歩む」仕組みづくり
	循環 「意思のあるお金」が社会に循環し、よりよい社会づくりに向かう仕組みをつくる	協同組織や行政との連携 地域で活動する協同組合や行政機関とともに社会課題の解決をめざす連携事業
ESG投資 環境・社会・ガバナンスを考慮した投資による持続可能な社会づくり		

はたらくあなたの、いちばんそばに。



はたらくすべての人を想う。

今と未来の暮らしが豊かなものであるように。

人生が夢であふれるように。

時代のニーズに応え続ける金融サービスで、お金で悩む人を誰ひとり取り残さない。

それが、ろうきんのSDGs。





社会課題解決に向けたろうきんの取組み

ろうきんは、はたらく人からお預かりした大切な資金を、はたらく人自身の生活向上のための融資や、社会や環境等に配慮した投融資に役立てることを通じて、持続可能な社会の実現に資するお金の流れをつくりだしています。そして、この「意思のあるお金」による社会的循環を、会員・地域との協同を通じて実現していきます。

取組み実績はこちらから



『ろうきん SDGsレポート 2025』

『ろうきん SDGsレポート 2025』では、「ろうきん SDGs行動指針」に基づき、全国のろうきんが2024年度に展開した様々な取組みを、わかりやすくご紹介しています。

◀レポートのデジタルブックはこちらでご覧いただけます



【意思のあるお金 1】 ろうきんならではの商品・サービス

はたらく人からお預かりした資金を、はたらく人へ。ろうきんは、時代や社会の変化に応じて、はたらく人が抱える様々な悩みや不安に寄り添う、ろうきんならではの金融包摂の取組みを展開しています。

多重債務やマネートラブルから働く人の生活を守る取組み

ろうきんでは、多重債務防止に向けた啓発活動や相談活動、高金利のカードローン等からろうきんの低利なローンへの借換えによる可処分所得の向上に取り組んでいます。



自然災害から働く人の生活を守る取組み

ろうきんでは、災害救助法の適用を受けた自然災害により被災されたご本人およびご親族の災害復旧等に必要なお金にご利用いただける、低利な「災害救援ローン」*をご用意しています。



奨学金問題への取組み

ろうきんでは、貸与型奨学金の返済負担の軽減に取り組み、奨学金の返済で悩みを抱える方のご相談受付や、低利な教育ローン等*への借換え等の提案を行っています。



【意思のあるお金 2】 地域社会との連携

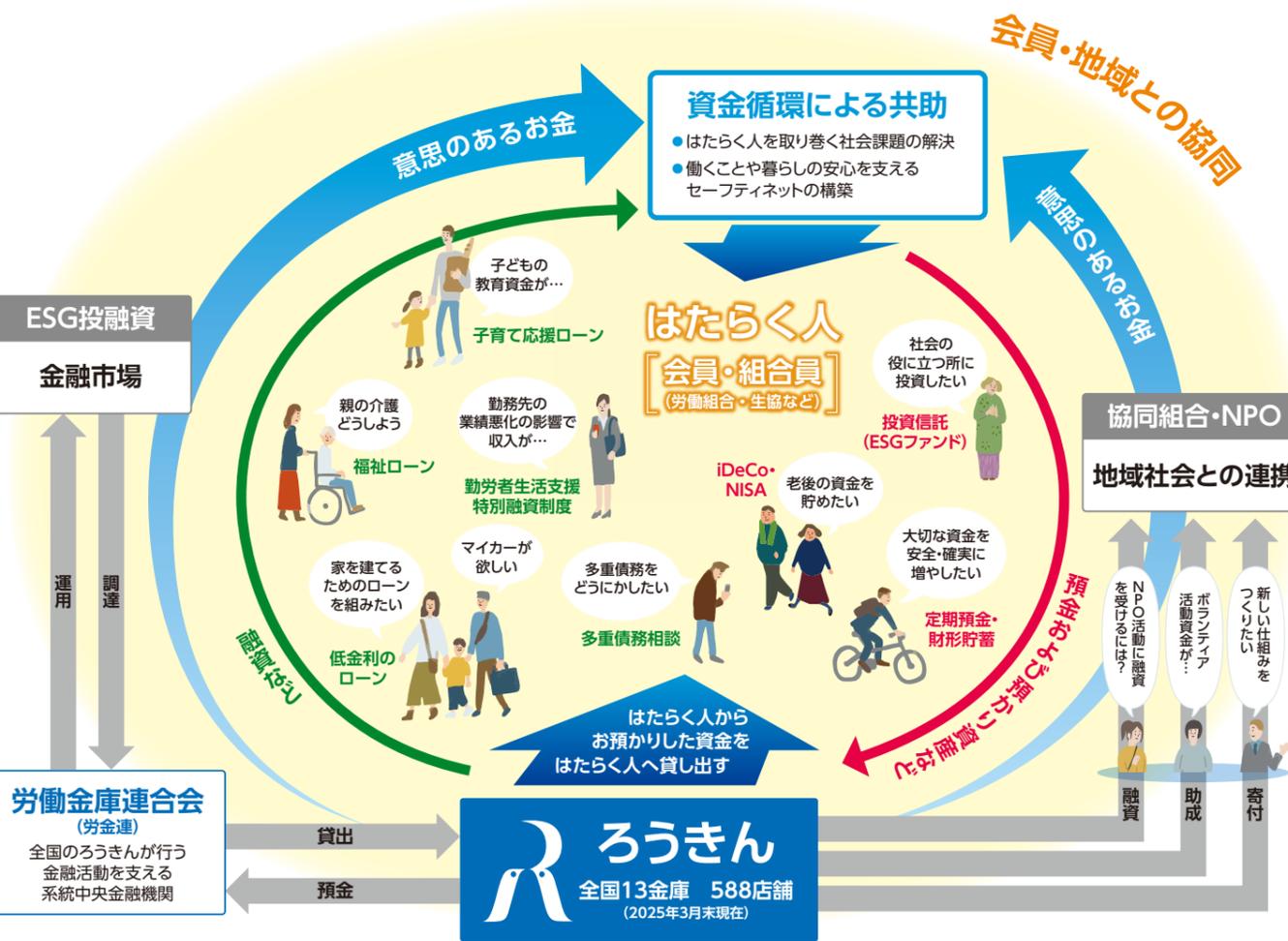
ろうきんは、「ろうきん」だけでは解決できない、はたらく人の「働くこと／暮らすこと」に関わる社会的課題の解決に向け、会員・地域と協同し、はたらく人の「安心できる暮らし」の実現をめざしています。

令和6年能登半島地震等により被災された方への支援策

ろうきんでは、被災された方の生活再建と被災地の復興を支援するため、義援金の受付や特別支援融資*など、様々な支援活動を進めています。



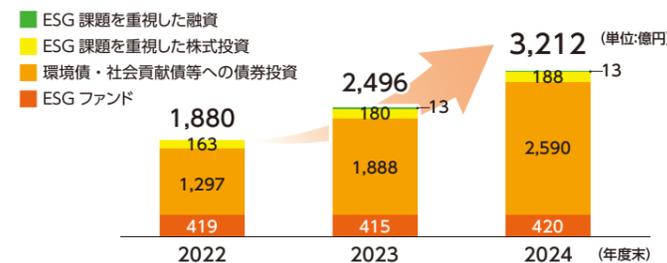
*ご利用にあたっては一定の条件があります。



【意思のあるお金 3】 ESG投融資の取組み

労働金庫連合会は、ろうきん業態を代表し、国内預金取扱金融機関（信託銀行を除く）で初めて、国連が提唱する「責任投資原則（PRI）」に署名しました（2017年9月）。投融資行動においても、投資先企業の ESG（環境・社会・企業統治）課題への取組みに配慮した ESG 投融資を実践しています。

● ESG 投融資の実績の推移



意思のあるお金 (グッドマネー) の循環 【融資事例】



Camping Specialist 労働者協同組合 東海ろうきん

放置された山林を、地域の災害時拠点へ

三重県四日市市で、荒廃した山林を整備し、キャンプ場としてよみがえらせた「Camping Specialist 労働者協同組合」。参加する人が楽しみながら地域課題を持続可能に解決する、その取組みと展望をご紹介します。



金融経済教育の取組み

ろうきんでは、若年者やはたらく人の金融リテラシーの向上を目的に、年間3万回以上のセミナーや学習会を開催し、60万人を超える方々に学びの機会を提供しています。



環境への取組み

ろうきんでは、環境配慮型設備の導入や省エネルギー活動など、事業活動における環境配慮の取組みを進めています。また、地域の NPO との協力による里山再生や環境教育活動「ろうきん森の学校」を全国5地区で展開しています。



子ども食堂・フードバンクへの支援や子育て応援の取組み

ろうきんでは、会員や地域の NPO・福祉団体と連携し、子ども食堂やフードバンクへの支援に積極的に取り組んでいます。また、子どもたちの健やかな成長を願う特色ある取組みを各地で展開しています。



多様なお客様への取組み

ろうきんでは、店舗や設備のバリアフリー化をはじめ、すべてのお客様に安心してご利用いただける環境づくりに取り組んでいます。また、お客様への対応力を高める職員研修や、認知症サポーターの配備を進めています。



NPO・ボランティア団体への助成・支援やソーシャルセクターへの融資

ろうきんでは、共生社会の実現に向けて、NPO やボランティア団体への助成・支援を行っています。また、社会課題の解決に取り組むソーシャルセクターへの融資制度*を取り扱っています。



安心してご利用いただくための金融犯罪防止の取組み

ろうきんでは、振り込み詐欺等への対策、インターネット・バンキングのセキュリティの向上、マネー・ローンダリング対策の推進など、各種犯罪の抑止に向けた様々な対策を講じています。

